



水源の森林づくり

豊かな森、豊かな水を
私たちの手で



県では、将来にわたって良質な水を安定的に確保するため、「水源の森林づくり」に取り組んでいます。県民共通の財産である森林を、県民と行政が力を合わせ、森林所有者とともに整備していくことにより、水源かん養はもとより、大気の浄化や土壌の流出防止など、さまざまな森林の公益的機能を高めていこうとするものです。



水源の森林づくりは、城山ダム、宮ヶ瀬ダム及び三保ダムの上流を中心とした約60,900haの森林を対象として、その中の私有林約42,000haのうち、25,800haについて公的管理・支援を行っています。

目標とする林型

活力ある広葉樹林

林内植生が豊かな、地域の自然環境に適合している広葉樹林



健全な人工林

間伐等の手入れが行き届いている人工林



巨木林

樹齢100年以上の森林



複層林

高い木と低い木からなる二段の森林



針広混交林

針葉樹と広葉樹が混生する森林



水源の森林づくり事業の確保等の実績

(単位: ha)

	平成9~28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	計(H9~R3)
水源分収林	530.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	530.70
環境保全分収林	—	213.77	326.96	181.00	121.52	241.54	1,084.79
水源協定林	12,289.15	328.47	138.17	78.68	79.59	27.96	12,942.02
買 取	1,200.97	0.90	7.06	5.68	0.00	3.26	1,217.87
長期施業受委託	1,195.09	160.31	179.85	236.80	183.46	175.52	2,131.03
協力協約からの移行面積(内数)	(456.21)	(88.84)	(93.34)	(137.72)	(133.93)	(87.18)	(997.22)
協力協約	4,611.84	35.09	32.89	32.40	44.37	52.86	※3,812.23
寄付森林	364.18	7.18	0.00	0.00	0.00	0.00	371.36
合 計	20,191.93	745.72	684.93	534.56	428.94	501.14	※22,090.00

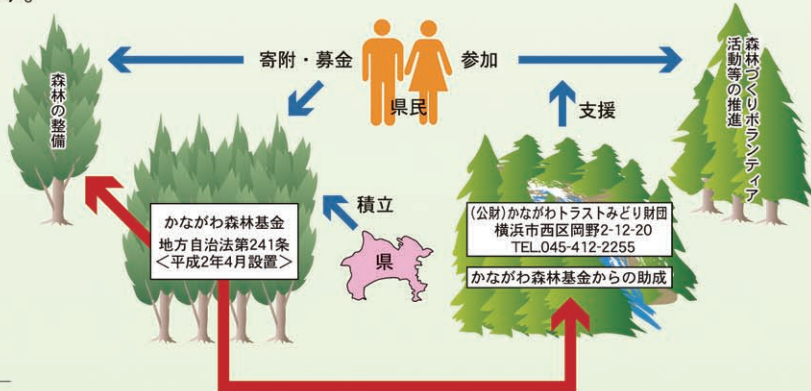
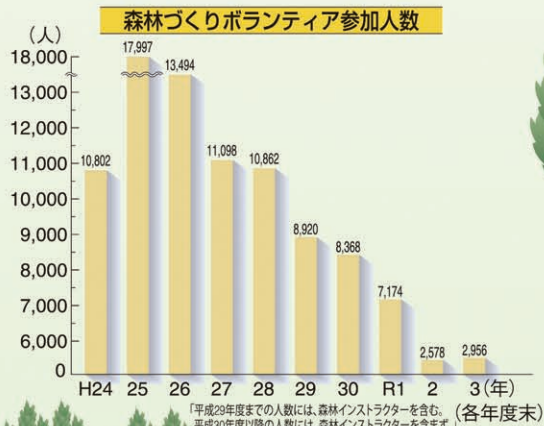
※は協力協約から長期施業受委託への移行分を差し引いた面積。

水源の森林づくりの県民参加

水源の森林づくりは、森林づくりボランティア活動や寄附・募金など県民の皆様の参加・協力をいただきながら進めています。

特に、企業・団体の皆様には森林再生パートナーとして、継続した寄附と森林づくりボランティア活動等により、協力いただいております。(令和4年10月1日現在38企業・団体)。

いただいた寄附・募金は、直接、水源林の整備にあてるとともに、かながわ森林基金に繰り入れ、その基金からの助成により、ボランティア活動の支援等を行っています。



かながわ森林塾

林業の担い手の確保・育成を着実に進めるため、平成21年度に担い手育成の研修機関として「かながわ森林塾」を開校しました。ここでは、林業の仕事をしてみたいという人たちから、高度な知識・技術を学びたいという既就労者の人たちまで、様々な技術レベルに応じた研修を行っています。

研修対象	研修コース名	研修コースの内容
林業就業希望者	森林体験コース 演習林実習コース	○森林・林業に関する体験実習、座学 ○演習林での現場研修、座学
中 堅 技 術 者	素材生産技術コース	○間伐材搬出促進のための路網整備・機械集材の技術研修
上 級 技 術 者	流域森林管理士コース	○森林・林業に関する実技講習、座学、資格取得のための技能講習
森林整備新規参入者	森林整備基本研修	○森林・林業に関する体験実習、座学



かながわ森林塾演習林実習コース 間伐実習(県立21世紀の森)